

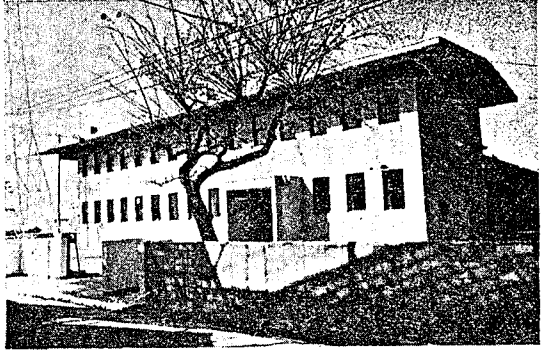
拓水

題字は 泉通連三浦会長
5 月号
No. 152
発行所 兵庫漁業協同組合連合会
兵庫県水産改良普及協会
神戸市兵庫区新在家町1
発行人 三浦清太郎
TEL 6685・6695
編集 拓水編集委員会
発行日 毎月30日
一部10円
昭和32年10月18日
第3種郵便物認可

昭和四十四年度 水産試験場事業計画の 大要について

水産試験場長 井沢康夫

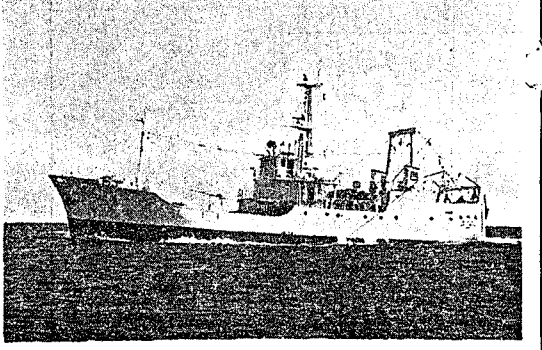
本紙四月号に森本水産課長が本県水産関係予算の重点的なことについて記しておられるので、ここでは水産試験場の本年度の事業計画の概要を記してご参考に資したいと思ひます。
本年度の水産関係予算の内、事業費は五億五千万円、この内水産試験場の試験研究費は一千八百七十四万円に前年並といつたところで、水産予算が全般に二・五倍の伸びを示しているのに水産試験場の予算が全然伸びない、しかも少額な感じがされておられます。これは下水産業が大きく変化してゆくのに試験研究が追いついて行かないのではないかと御懸念されるのであります。我々試験場としては少ない経費でありながらも下水産業の役に立つ研究を重点的に進めて行く覚悟であります。昨年四月明石の本場が完成して、面目を一新したわけでありましたが、問題は試験研究の内容であります。我々はこれに他府県に劣らない研究ができたことに頭張ってきたのですが、振返ってみると、新施設を思うように使いこなすことがなかなかできず、昨年一年間使いこなすために費してしまいました。本年は新施設をフルに活用して試験研究を実施する体制を整えましたので研究がはかどるものと期待しております。
又但馬地区の御要望に沿って香住に建築中であつた庁舎も完成して、四月一日を期して但馬分室は但馬分場に昇格し、従来漁業関係の業務に加えて、水産加工の試験研究業務も行うことになり、助川主任研究員が分場長事務取扱として赴任いたしました。但馬分場の設置に伴って明石本場の製造課はなくなり、従来製造課に加工業務をつけて、指導加工課として内海の加工関係業界には不便をおかけしないようにと考へておられます。



新築なつた水試但馬分場 (関連記事下記)

水産試験場の本年度の重点課題を記しますと、先ずおいて研究の進め、ほほ見内海側では、第一の重点課題は、増養は、種苗の量産化、四十万頭並に、栽培漁業を発展させるための技術開発であります。魚類については、昨年からアライメの種苗生産に取組んでおられますが、昨年、放流サイズまで飼育する間、適当な餌と飼育水の悪化による魚病が発生して大抵の種苗を生産するまでに至りませんでした。本年はこれら二、三年の内には大抵の種苗技術を開発してゆくつもりであります。貝類については、昨年度からアカガイの種苗生産に力を入れておられますが、昨年は水化貝の餌料の培養は過去二年間、その病因の

究明に当たつてきましたが、その主なる病原菌も二、三判明してきましたので、本年度はその予防法の研究に力を入れてゆくつもりをしております。
更に栽培漁業を本格的に成立させるために、量産可能なクルマエビなどの放流に放流漁場の適正なる環境条件などの基礎をつくる調査研究を真剣に進め、本年度水産試験場内に設置された種苗センターに備えたいと思つております。
第二の課題は漁業並びに水産資源の調査研究です。御承知のとおり、イワシ、アカガエの漁獲不振、ワケシ、一応軌道に乗つておられますが、従来より純粋漁業者各位に有効に御利用を願ひたいと存じます。更に今後、は所謂中高級魚であるサワラ、タイなどの漁獲不振をするのが水産試験場のとめだと思ひます。この調査はサワラについて、数年調査は不十分ですが本年は漁獲不振の理由を明らかにしたいと思つておられます。予報する段階にはまだまだ至らぬと思ひますが予報を出す前段であると考えてもこれは幸いです。今後ともこれらの調査には、大いに力を入れてゆくことにします。
第三の課題は、水産加工に関する試験であります。本年は、水産物の鮮度判定方法の解明をしたいと思つておられます。従来水産物の鮮度判定は官判定を主とし、科学的判定法が確立されておらないので客観性もたずその判定がまちまちであつたので、岡の三浦や他県の水産試験場と協力して科学的鮮度判定法の開発にあつたります。又手近な問題として生のりの冷凍貯蔵法の確立して乾りの作業の合理化をはかりたいと思つておられます。
第四の課題は公害問題であり、年々水質の汚濁は甚だしく、漁民の最も頭痛がする問題はこの水質汚濁が一番大きいものになってきておられます。我々水産試験場は従来問題が起つてからその対策に調査に追いついておられますが、本年度からは担当研究員の配置増員を行ない、基礎的な研究、油や農薬、工場汚水等が水産生物に及ぼす影響を調べる調査研究を地道に行なつてゆきたいと思つておられます。これら基礎的な資料が不十分では適切な対策がたれないことは自明のことです。
次に内水関係では、ジョウの種苗生産、及び天然種苗の養成試験、アユ人工種苗生産試験を神吉養魚場で行なうことにしております。最後に但馬分場における事業であります。第一には漁業関係であり、昨年度と試験課題は同様のものであります。但馬丸も昨年一年間種々苦勞した結果その操業に自信をもつようになり、また信を以て、新但馬丸をフルに活用して、深海底曳漁場の開拓、大いに努力するつもりであります。漁況も報事もスリルメイカを中心情報網を更に整備して関係に沿えるものにしてゆくつもりであります。
第二には加工上の試験研究であります。四月に開設したばかりで試験器具類が整備不十分ですが、出来るかぎり御期待に添うようにつとめてゆきたいと思つておられます。試験課題は、トハタ、ニギス、スルメイカを利用して時代に即した製品の開発に主力を注ぐとともに次世代を背負う若い世代の育成にも力を注ぎたいと思つておられます。そのため但馬分場には加工試験室を常設してあります。
以上本年度の水産試験場



日本海に雄姿をあらわした但州丸 (下表参照)

水産試験場 但馬分場竣工する

—五月一日落成式おわる—

昨年八月着工以來、順調に工事の進んでいた但馬分場の竣工式は、五月一日、三浦県漁業連合会に出席した関係者約五十名が、新但馬丸をフルに活用して、深海底曳漁場の開拓、大いに努力するつもりであります。漁況も報事もスリルメイカを中心情報網を更に整備して関係に沿えるものにしてゆくつもりであります。
同日分場は新但馬丸(一八、六七ト)、昭和四十二年十月建造)の祝賀を機に日本海における新漁場の開発及び既設漁場の精密調査など事業の拡充をはかることと、同地区漁獲物の七〇%を処理している地元水産加工工業界から加工技術の

兵庫県立香住高校漁業練習船

「但州丸」主要目

昨年10月来、清水市三保造船所において建造が進められていた県立香住高校漁業練習船「但州丸」は、去る本年3月19日完成、練習船として超近代的な装備をもって、4月1日より活動を始めた。
将来水産を志す本県若人の育成に大きな期待が寄せられている。

船名	兵庫県知事	(その他の主な装備)
籍港	神戸市	トルールインチ
L. B. D	36.5m×8m×3.6m	250W, 85V
総トン数	291.93トン	送信機
乗員	45人	10時×40哩
速力(最高)	11.92ノット	レーダー
主機関	800PS	1500m可測
主冷凍機	21.9RT	魚群探知機
自動操舵装置	1.5KW電動	7.5KW電動
漁撈装置	マグロ延縄装置 スタントロール 自動イカ釣装置	方向探知機 ジャイロレベーター組込 直線記録方式 3バンドプルスパー オールインワン型

繁栄をささえるクレモナ

クレモナ

収獲増大と作業の能率向上をモットーにすぐれた耐久力で勝負しています

漁網・海苔網・ロープ

倉敷レイヨン株式会社
大阪府北區南田8 / 東京都中央区日本橋通3の1
・ますます好調の鮮魚市場流通
毎朝7時-15時(お盆休み)まで / 日本水産商社



4～5月の漁海況(内海側)

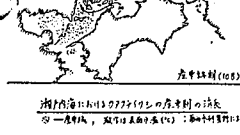
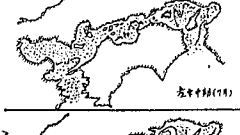
海況

4月上旬の大阪湾、播磨灘における水温は10～11℃では例年並の上昇を示している。既報(4月号)のように、昨年の春～夏期は例年よりかなり低水温が持続したため回遊性魚種(イワシ、アジ、サワラ、イボダイなど)の来遊時期や産卵は半月から1ヶ月のおくれがみられた。今年は1～2月の高水温が目撃され、秋冬期が産卵期である魚種(カレイ類、イカナゴ、アイナメなど)の発生、成長は芳しくなく、漁獲も全般的に不作の経過を示した。しかし、3月以降の水温は次第に例年並となり、順調に昇温している。5月上旬には、大阪湾で15～17℃、播磨灘で13～16℃に上昇するものと思われる。

漁況

今年のカイナゴ当才魚はかなり不漁が予測されたが、親魚(フルセ)は予測よりやや多く漁獲された。当才魚の漁獲は漁期が例年よりおくれ、稚子期に産卵場から広範囲に拡散しなかったため、大阪湾での漁獲はきわめて少なく、魚群はほとんど播磨灘に停滞した模様で、高密度による減耗(密度従属的死亡)と成長のおくれがみられる。今年は高水温による産卵期のおくれのため例年より寒仔(前年12月中に発生した群)の発生量が少ないのが目立っている。したがって、昭和40年以前のように、こまし網を主漁業とした年代ではかなりの不漁年になるかも知れないが、近年は船曳網やぼち網によって漁付きとなった大型の当才魚を主対象とするため、5月～6月にかけて播磨灘では1日1統当たり0.5～1.5トン程度の漁獲が可能と思われる。

昭和29年以降、瀬戸内海全域にわたってカタクチイワシの産卵調査が継続実施されている。この調査は、瀬戸内海の魚類群衆体においてカタクチイワシがイカナゴとともに餌生物として主要な位置にあり、その増減が棲息域をともにする他魚種とどのように関連するかを明らかにしようとして実施されているものである。今年3月の連絡会議で南海海区水産研究所(広島)がまとめた結果の一部を図に示した。内海におけるカタクチイワシの産卵期は4月～11月であるが、年によって遅速があり、産卵盛期も年代的に変化している。産卵は、豊後水道と紀伊水道の水温13℃の水塊域に始まり、5月になると急速に産卵域は内海に伸長し、9月までは内海全域で産卵される。その後水温が下降し始める10月になると、内海中部域では産卵が終了し、魚群も内海東部と西部海域に移行する。



昭和25年～35年の間は、内海全域におけるカタクチイワシの魚群量は多かったが、その後は内海西部部に偏在する傾向を示し、東部では特に秋期中羽群の減少が顕著である。したがって、大阪湾における産卵盛期は、多獲年代には春秋の二期にみとめられたが、ここ数年は夏期だけという傾向が目立っている。これは海況の周期性により、昭和36年以後は比較的寒冬、冷春型の年が多かったことや、黒潮流域におけるマサバ群の南偏が大きく作用しているためと思われる。しかし、昨年あたりから太平洋南海海域におけるカタクチイワシの棲息域の拡大傾向、マサバ群の減少傾向がみとめられ始めている。

(浜田) 一以上

のり養殖の総決算

本年度の作柄について

本年度は全国生産四十五億枚以上が見込まれた上、御高承のように、上り漁り不作の域を脱し得なかつたので、系統其販等が起つたので、系統其販はそれに対処すべく全国的な視野に立つての対策が講じられ、「確実な取引、安定した価格維持」の基本方針のもとに全国的に共販が推進されました。

全国的作柄としては十一月、十二月の気象海況にむざわいされて各地で病害等が発生し、その後の海況は好転しないため、冷凍網による生産回復も期待した成果は挙げられなかったため、当初予想を大きく下廻り前年度の二割方減産となりました。

地区的には東北の五億枚を始めてとして、関東、東海、中四国と何れも一億枚から五千万枚の減産で、独り九州地区が七千万枚増となった

年度別生産実績 (S35～43)

年度	区分	全 国		本 県	
		枚数千枚	金額千円	枚数千枚	金額千円
35		3,836,700	20,027,574	22,364	101,976
36		3,884,400	20,431,944	22,403	130,707
37		3,922,785	29,499,343	45,110	335,176
38		2,567,500	31,965,375	21,508	262,835
39		4,625,892	43,113,313	27,458	269,259
40		2,873,605	33,879,803	18,687	199,241
41		3,814,560	43,028,237	33,375	334,315
42		3,558,153	57,748,823	52,822	922,437
43		2,850,000	46,740,000	38,000	710,000

(注) 生産は 全国 4/1～3/31
本県 のり養殖年度

前年度との生産対比 (全国地区別)

年度	区分	42		43	
		枚数千枚	金額千円	枚数千枚	金額千円
東 北		611,269	9,095,558	127,731	1,792,349
関 東		341,401	5,999,997	238,861	4,208,780
東 海		591,883	9,960,001	542,170	9,822,930
中 四 国		549,941	8,379,042	492,068	7,612,955
九 州		885,694	14,923,834	951,733	15,145,273
(計)		2,980,188	48,358,432	2,352,563	38,582,287

(注) 生産は 4/1～3/31

前年度との生産対比 (本県月毎累計)

年度	区分	42		43	
		枚数	金額	枚数	金額
12		2,107	35,644	8,300	119,547
1		12,131 (14,238)	231,757 (267,401)	9,096 (17,396)	173,734 (293,281)
2		13,635 (27,873)	243,132 (510,533)	10,057 (27,453)	217,493 (510,774)
3		16,970 (44,843)	286,849 (797,382)	3,719 (31,172)	73,592 (584,366)
4		6,431 (51,274)	101,269 (898,651)	6,828 (38,000)	125,634 (710,000)
5		1,548 (52,822)	23,786 (922,437)	0 (38,000)	0 (710,000)
(計)		52,822	922,437	38,000	710,000

(注) 生産はのり養殖年度 ()は累計

産殖業のうち最大の地位を占めるものとなっており、又本県においても昭和三十五年産には関係係合十三万枚が見込まれるに至っており、その伸長は誠と著し、しかも、この数年の間に、生産量は昭和三十九年度以降は気象、海況、病害等に より年次変動が著しく、生産水準は上昇してきているという傾向は必ずしも

表われていないでむしろ、増産傾向の増加、養殖加工技術の向上にも拘らず停滞傾向にあるとみられます。以上も茲にあらためて、(内海漁連)

おいそがしいあなた……
充分な睡眠が明日への健康を約束します

三菱バイレン肌ふとん
只今好評
発売中!

寝具の 大阪屋 商事株式会社

本社 東京都文京区千石4ノ33 TEL 東京(04)1521
関西営業所 尼崎市生津東野口 TEL 大阪(06)4217990

ワンタッチ! お好きな歌手が来船します

8トラック専用パイオニアHi-FiカーステレオTP-85 現金正価 ¥33,000
●本体 ¥27,000 ●スピーカー2個付(TS-20) ●取付費別 サービステープ1巻付

大阪支店 大阪府大阪市新田西町57番地
電話 0720(71)1221(代表)

世界のステレオ
パイオニア

県下漁協貯金の 推進について

信 漁 連

みなさん既に承知のとおり、目下「全国漁協貯蓄推進計画」が昭和四十二年四月以来三年分計画で展開されており、この計画策定時を期し、漁業をとりまく環境はもとより、漁民の生活安定と漁業所得の向上をはかるためには、漁業者が総力を結集して自主運動を行なわなければならぬという認識が、漁業資源の造成や漁船の大規模化、漁業の合理化等諸施策の推進には、漁協の貯蓄が不可欠であり、漁協貯金の増強が達成の最終年度にあたり、

最も努力を払い、最大の成果を挙げたいと意欲しております。この自主運動は、組合が積極的に進んでいくことが必要です。組合の活動は、信用事業の開始困難な向も、貯蓄の奨励、奨励金による奨励、役員ともども真剣に漁協貯金の必要性を認識して、いたがたたい事もありません。現状では、漁協貯金の増強が不可欠であり、漁協貯金の増強が達成の最終年度にあたり、

漁村拾遺

海を拓く 英知をこころに

夜明けの太陽、淡い光をなげかけて海が青い。無造作に残った、磯の香りが流れる。潮が立つ。潮高く、浜がせまる。澄んだ水が砂をはなれ、磯間に紅の藻が右に左になびく。静かな朝、幾日ぶりかのおだやかな日。長靴の漁業者の足が重たそうである。

「ノリはどうや?」
「だめや、何かを商売しようか?」
「ノリはもう、何かせや商売しようか?」

若い漁業者の声

一年程、前のこと、淡路の或る漁業青年グループの若者の声。

「何故、漁業者の息子が学校を卒業すると、漁業を嫌がるか、他に就職するのがあるか」と聞いてみたところ、

A君「云々、漁業者は若くして、良いが、歳をとると、時に退職金、年金と云々、たのものがなく、将来の保証がないので不安である。」
B君「会社ならば、勤務時間が定まっているが、漁業は仕事と正月ぐらゐり、会社と違って、通勤時にはパニックでカッパイ。」

昭和43年度海区別漁協貯金実績表及び44年度増加計画表 (単位千円)

海区	43年度実績		44年度増加計画		45年度増加計画	
	組合数	貯金残高	組合数	貯金残高	組合数	貯金残高
津路	11	231,271	1	65,000	14,696	35,000
根津	34	349,364	11	75,000	111,728	89,000
津路	30	241,206	19	75,000	93,521	57,400
根津	8	2,533,793	8	230,000	349,496	309,600
計	83	3,355,634	39	445,000	509,441	500,000

注(組合数は44.3.31現在の数による)

超小型新鋭機出現

フィッシュパイロットは 乾電池でOK
あなたの魚探です 大型機並みの記録

海上電機株式会社

本社 東京都千代田区神田錦町1-19 電話 東京 (291)2611-3・8181-3
神戸営業所 神戸市北灘区石町32(明海ビル) 電話 (39)4301代・(33)3705 ビル交換

海螢 (ウミホタル)

夜光虫と同じく発光性の小さな動物で、アンテナともよばれている。体は楕円形をした2枚のからでつまれており、体長は約3ミリメートルの大きさで、灰白色である。普通太平洋側の波の比較的に静かな内湾にあり、一年中いつでも見られるかとくに夏に多いようである。日は浅い海底の砂泥の中にひそんでおり、夜になると泳ぎ出て動物の死骸の肉を食う。暗夜には一そら活発に活動する。非常にどん食でおいの強い魚肉を30分陸海中につけておいて引きあげると魚肉にたままあるので容易に採集することができる。

海螢の光は夜光虫などのようにピカピカした光ではなく、海中では直経数センチメートルの青いぼんやりした光に見える。これは口の近くにある発光腺から発光物質が体外に放出され、それが雲状の光になるからである。(信)

養魚の調餌から造粒そして投餌まで

この機械がします

最近の人工飼料の需要の増加にともない、生魚と人工飼料をよく練り合せ、造粒装置でチョッパーで固型にして投餌する時代となりました。この一連の作業をこの機械が行ないます。

(船用ガソリン付・陸上モートル付)

株式会社 平賀工作所
神戸市長田区水笠通2丁目70番地
TEL代表神戸 62-1527

オボマ マリンディーゼル

いつも漁場が一番のり

- 主機用 4~1000馬力
- 補機用 8~3000馬力

国づくりから米づくりまで 久保田製作

●3MKE形/35馬力

37) ふりさげみれば

ごごくばん

すつかりよい陽気になっ... 暗黒から脱したとこ... 花吹雪... 雪舞い... 昔から石の上にも三...

思い出の記

蓬萊の島

風来漁人

チツチという例の正体不明... 船乗の信郎が厚い... 風が吹かぬ... 船乗の信郎が厚い...

んなの力で、第一によるごびたいの... 野球で優勝した三重高監督... 「若いわたしにすべてを...

でも、課せられた使命には... 英樹という若い俳優さんが... 「ホームコトはおぼれず...

は、ここまだ何年つづくか... 知れないとなれば、本腰を... 入れ万博ではないが調和と...

この時何げなく後方に眼... を向けたと意外な物を見... た。淡気の下自波の立つ五...

たればシマ、シマと... のに忙殺される所である... 清三は左腕の閉上であ...

見えたのでホッとす... みる。津波津波という文... 句が浮かぶ。一物の眼を...

この神像は最盛期にあ... ったと見えてきた。二時間... 目を出し見えぬので風...

この愛読を深謝します。続... 篇は雑誌漁りに登載させ... て頂くことになっていま...

神戸赤ディーゼル (使う身になって作る赤機械) 堅牢/高出力/経済的 船用主機関 低速4サイクルディーゼル 240~1,600馬力...

YANMAR DIESEL ENGINE 漁場と市場を結ぶ! 新製品 PM形/3馬力~4馬力 船主機関用 3~800馬力...

三菱保護眼鏡 (ダイクローム偏光めがね) あなたの目を海から守る 普通のサングラスではありません 伸縮自由 保護偏光を!!